

平成26年度 租税教育実践例（第6学年社会科）

登米市立宝江小学校

教諭 鈴木 真亀子

- 1 単元名 「わたしたちの生活と政治」
小単元名 「わたしたちの願いを実現する政治」

2 小単元の目標

(1) 小単元の目標

- ・地方公共団体や国の政治の働きに関心をもち、国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していること、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを理解する。
- ・地方公共団体や国の政治の働きに関する社会的事象から学習問題を見出し、公共施設を見学したり各種資料を活用したりして調べたことをまとめるとともに、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを考え、適切に表現する。

(2) 観点別の目標

【社会的事象への感心・意欲・態度】

- ・子育て支援事業など、地方公共団体や国の政治の働きに関心をもち、進んで調べようとしている。

【社会的な思考・判断・表現】

- ・子育て支援事業など、地方公共団体や国の政治の働きについて、学習問題や予想、学習計画を考え表現するとともに、地方公共団体が市民の願いを取り入れながら国と協力していること、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることについて考え、適切に表現する。

【観察・資料活用の技能】

- ・子育て支援事業など、地方公共団体や国の政治の働きについて、子育て支援施設や市議会などを見学したり、各種資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取り、レポートや作品等にまとめる。

【知識・理解】

- ・地方公共団体や国の政治の基本的な考え方やしくみ、子育て支援などの事業を実現するために地方公共団体が市民の願いを取り入れながら国と協力していること、これらの事業を進め国民生活の安定と向上を図るために政治が大切な働きをしていることを理解する。

3 本単元の指導について

(1) 単元について

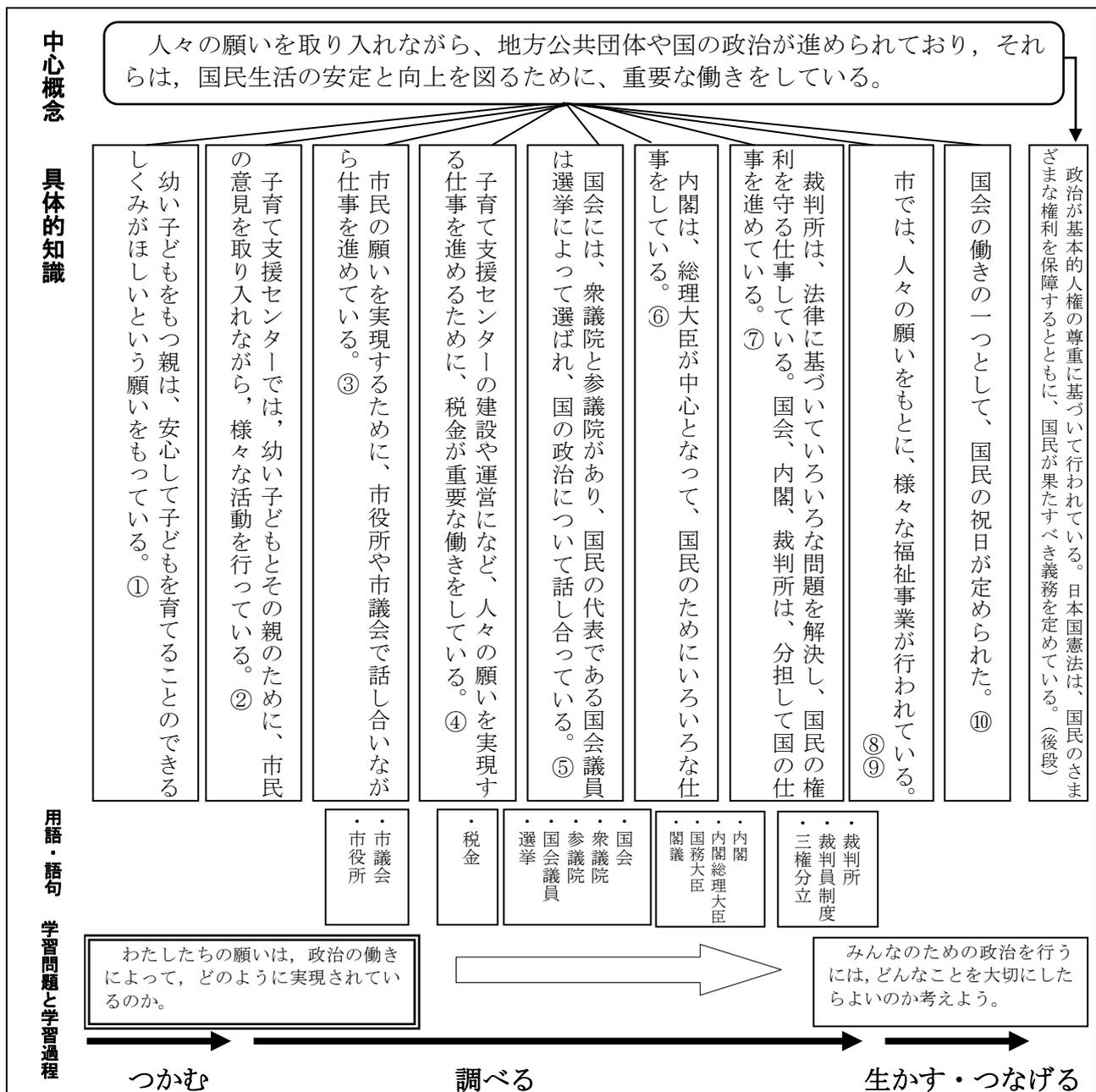
本単元は、学習指導要領の内容2（2）ア「国民の生活には地方公共団体や「国の政治の働きが反映していること。」とイ「日本国憲法は、国家の理想、天皇の地位、国民としての権利及び義務など国家や国民生活の基本を定めていること。」を受けて設定した。これにより、単元の構成は大きく二つに分かれており、前段では地方公共団体や国の政治の働きについて、後段では日本国憲法の基本的な考え方について学んでいく。本小単元は前段部分にあたり、国民の願

いを実現するために政治が行われ、そのために税金が果たす大きな役割について学ぶことができる内容となっている。そして、後段部分の、日本国憲法の基本的人権の尊重や国民の義務の一つ「納税の義務」についてつなげていくことができる単元となっている。

(2) 知識の構造図

【学習指導要領】

(2) 我が国の政治の働きについて、次のことを調査したり資料を活用したりして調べ、国民主権と関連付けて政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていること、現在の我が国の民主生活は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを考えよるようにする。
 ア 国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していること。
 イ 日本国憲法は、国歌の理想、天皇の地位、国民としての権利及び義務など国家や国民生活の基本を定めていること。



(3) 児童の実態 (男14名 女13名 計27名)

① アンケートから (平成26年12月16日実施)

① 「税金」という言葉を知っていますか。	・知っている 27名	・知らない 0名
② どんな「税金」を知っていますか。(複数回答)	・消費税 17名 ・分からない 10名	・関税 15名
③ 「税金」はどんなことに使われていますか。(複数回答)	・みんなのために使われている 7名 ・建物 10名 ・分からない 10名	・給料 15名

(4) 指導の着眼

- ① 社会科「1日本の歴史」で学習した、租・庸・調や年貢，地租改正などの「税」に関する内容を想起させ，現代の「税収制度」との相違点なども考えながら，税についての理解を深めさせる。
- ② 税金の種類や納め方，使われ方等については，児童の身近なものを取り上げ，ポイントをしばって指導する。
- ③ 税についての理解が一層深められるよう，ゲストティーチャーとして佐沼税務署の方を招き，専門的な立場から税について指導していただく。
- ④ 税金について，疑問や分からないことを課題に設定させ，家族への取材等の調べ学習に進んで取り組むことができるようにする。

4 学習計画 (本時 4 / 10 時間)

小単元	時	目標	学習活動	おもな評価規準
わたしたちの願いを実現する政治	1	○子育て支援センターの利用者の願いや活動の様子について関心をもって調べることができる。	・子育て支援センターを利用している，幼い子どもをもつ親の願いについて話し合う。	【関】 子育て支援センターの利用者の願いや活動の様子について関心をもって調べている。
	2	○子育て支援センターで行われている活動が，市民の願いに基づいていることを理解する。	・子育て支援センターの所長さんの話 (デジタル教科書動画) を聞き，どんな目的で，どんな活動が行われているのか調べる。	【知】 子育て支援センターで行われている活動が，市民の願いに基づいていることを理解している。
	3	○わたしたちの願いを実現するための，市の政治の働きの重要性について考え，適切に表現することができる。	・市役所の人の話 (デジタル教科書動画) を聞いて，市役所や市議会の働きについて調べる。	【思】 わたしたちの願いを実現するための，市の政治の働きの重要性について考え，適切に表現している。
	4 (本時)	○市民の願いを実現するために税金が重要な役割を果たしていることについて，理解する。	・ゲストティーチャー (佐沼税務署の方) のお話を聞いて，税金の働きについて調べる。	【知】 市民の願いを実現するために税金が重要な役割を果たしていることについて理解している。
	5	○国会は，国民の願いに基づいて国の政治について話し合っていること，国会議員は選挙で選ばれていることを理解する。	・国会や選挙に関する資料を収集して調べ，国会のしくみや働き，選挙の役割について，分かったことや考えたことを話し合う。	【知】 国会は，国民の願いに基づいて国の政治について話し合っていること，国会議員は選挙で選ばれていることを理解している。

6	○内閣は、総理大臣が中心となって、国の仕事を進めていることを理解する。	・内閣に関する資料を収集して調べ、内閣のしくみや働きについて、わかったことや考えたことを話し合う。	【知】内閣は、総理大臣が中心となって、国の仕事を進めていることを理解している。
7	○裁判所は、法律に基づいて、さまざまな問題を解決し、国民の権利を守る仕事をしていることを理解する。 ○政治の働きと国民生活とを関連づけて考え、政治の働きは国民生活の安定と向上に大切な役割を果たしていることをまとめることができる。	・裁判所に関する資料を収集して調べ、裁判所の働きについて、分かったことや考えたことを話し合う。 ・学習したことをもとに、国会、内閣、裁判所の関係について話し合う。 ・政治の働きについて、これまでに学習して分かったこと、考えたことをまとめる。	【知】裁判所は、法律に基づいて、さまざまな問題を解決し、国民の権利を守る仕事をしていることを理解している。 【思】政治の働きと国民生活とを関連づけて考え、政治の働きは国民生活の安定と向上に大切な役割を果たしていることをまとめている。
8	○登米市で行われている、さまざまな福祉事業に関心をもつ。	・登米市で行われているさまざまな福祉事業について、収集した資料をもとに調べる。	【関】登米市で行われている、さまざまな福祉事業に関心をもっている。
9	○公園に対するいろいろな人々の願いを考え、それらの意見を尊重しながら話し合ったり自分の意見をまとめたりすることができる。	・学習したことをもとに、みんなの願いをいかした公園をつくるために、どのようなことに配慮したらよいかを話し合う。	【思】公園に対するいろいろな人々の願いを考え、それらの意見を尊重しながら話し合ったり自分の意見をまとめたりしている。
10	○それぞれの祝日の意味や由来を調べ、それぞれの祝日が設けられた意義について自分の考えをもつことができる。	・国会でつくった法律によって定められた国民の祝日について話し合う。	【思】それぞれの祝日の意味や由来を調べ、それぞれの祝日が設けられた意義について考えたことを話し合っている。

5 本時の指導にあたって

(1) 本時の学習

税金の働きを調べる

(2) 本時の目標

- 税金がわたしたちの生活に重要な役割を果たしていることと、納税が国民の大切な義務であることを理解する。

(3) 本時の指導の着眼

- ・ 税についての理解が一層深められるよう、ゲストティーチャーとして佐沼税務署の方を招き、専門的な立場から税について指導していただく。
- ・ 税金がない世界を知ることで、なぜ税金を納めることが国民の義務になっているかを考えさせ、日本国憲法の学習へとつなげていく。

(4) 本時の評価規準とその評価方法

【知識・理解】

市民の願いを実現するために税金が重要な役割を果たしていることを理解することができたか。

(発言・ノート)

(5) 学習過程

段階	学習内容	学習の様子や児童の反応
導入	1 本時の学習課題を知る。 税金の働きについて考えよう。 2 ゲストティーチャーの自己紹介を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> 税金はどんな働きがあって、自分たちの生活とどのように関係しているのかな。 税務署の方から税金について学ぼう。
展開	3 ゲストティーチャーの話を聞きながら、税金について考える。 (1) 知っている税金の名前を挙げる。 (2) 世界の消費税率を知る。 (3) 税金を支払うことについて考える。 ○みなさんは税金を支払いたいですか。 4 DVDを視聴し、税金の必要性を考える。 ○税金がなくなったらどうなるだろう。 5 学校内の設備と税金の関係を考える。 ○税金がなければ、学校で勉強するのに、どれだけお金がかかるか。	<ul style="list-style-type: none"> 消費税や関税は知っているよ。 たばこを買う人は、代金の半分を税金として支払っているんだ。 日本の消費税率は世界の中で低いんだ。 消費税が高い国は、医療費が無料になっているんだ。  <ul style="list-style-type: none"> 税金は支払うべきだと思う。 税金はできれば支払いたくない。 税金は支払いたくない。 火事になったら、消火に多額のお金がかかってしまう。 街の中がごみだらけになってしまう。 道路や橋を渡るのにお金を払わなければならなくなってしまう。 1か月に7万円、年間80万円以上かかってしまうんだ。 学校は税金で無償になっていてよかった。
終末	6 税金の必要性について確認する。 ○税金について学んで、税金を支払った方がよいと思いましたか。 ○1億円の重さを体験してみよう。	<ul style="list-style-type: none"> やっぱり税金は必要。支払うべき。 (「税金は必要」との考えに全員が挙手)  <ul style="list-style-type: none"> 1億円はこんなに重い。 

<実践授業後>

○児童のノートより

今日の税金についての授業で
分かったこと、考えたこと、
自分が大人になったらどうするか

分かったことの
税金は、たくさん種類がある。
国、県、市町村別に税金がはらわ
れている。
私が、知っていた消費税は、国に
おさめていたこと。
公園や道路、信号機なども税金で
管理されていること。

考えたこと
税金がないと生活が苦しくなるよ
うなこと

自分が大人になったらどうするか
税金をはらう
税金がなくならないように守る

分かったことの
国によつて税金の金額がらうこと
金額が日本よりも高いところか
アメリカは州によつて税の金額が
らう

たくさん税金について知れてよかったです。

今日の税金について
分かったこと、考えたこと、
自分が大人になったらどうするか

税金は、たくさん種類がある。
国、県、市町村別に税金がはらわ
れている。
私が、知っていた消費税は、国に
おさめていたこと。
公園や道路、信号機なども税金で
管理されていること。

税金がないと生活が苦しくなるよ
うなこと

自分が大人になったらどうするか
税金をはらう
税金がなくならないように守る

税金の勉強で分かったこと
税金は、たくさん種類がある。
国、県、市町村別に税金がはらわ
れている。
私が、知っていた消費税は、国に
おさめていたこと。
公園や道路、信号機なども税金で
管理されていること。

税金がないと生活が苦しくなるよ
うなこと

自分が大人になったらどうするか
税金をはらう
税金がなくならないように守る

税金について

分かったこと
学校で使う教科書やいす、机なども税金で買っていた。
税金が無くなると、火事や地震などの災害などの復きょうが出来ない。(まんはおそくなる)

考えたこと
税金が無くなれば...
保育支設、老人ホームなどが作れなくて困る人がでてくる。

税金は、とっても大事!

自分が大人になったら
大人になれば、自分も税金をはらうきがいが増えてくるので、税金のじゃうようせいを考えてはらう税金。て?

消費税・タバコ税・しゅ税
軽自動車税...など。

○学級通信より



～必要!～

今週の水曜日、佐沼税務署の佐藤さんに、税金について詳しく教えていただきました。始めは、「税金は必要なのかどうか分からない・・・。」と考えていた子どもたちですが、税金が生活に重要な役割を果たしていることを知り、学習の最後の「税金は必要ですか?」の佐藤さんの質問には、全員が「必要!」と挙手しました。



昨日の社会の時間には、「おうちの人が納めている税金の種類」について調べてきたことを発表し合いました。たくさん種類の税金を納めていること、それがみんなの生活を支えていることに気付きました。そして自分たちもその中で生かされていることにも気付き、おうちの方々に改めて感謝していました。

お知らせ・お願い